

施設の入退院担当者

医療機関連携室

各位

八筑在医介第7-105号

令和7年12月19日

八女筑後地区在宅医療・介護連携推進協議会

八女筑後医師会長 大橋 輝明

担当理事 山本 喜一郎

情報共有ツール検討部会



令和7年度八女筑後地区在宅医療・介護連携推進事業
施設の入退院担当者と医療機関連携室の意見交換会

降霜の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃から八女筑後地区在宅医療・介護連携推進事業にご協力いただき、ありがとうございます。この事業の目的は、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、地域の医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療と介護を一体的に提供できる体制の構築です。

今回は、病院の退院時サマリーと施設が必要とする情報について、また入院時に病院が必要とする情報について、さらに連携や共有方法について病院連携室と施設の入退院担当者と意見交換を行い、課題や対応策を話し合いたいと思います。

ご多忙中大変恐縮ですが、万障お繰り合わせのうえ、ご参加頂きますよう宜しくお願い致します。

準備の都合上、出欠のご連絡を1月13日までにFAXお願い致します。

記

- 1、 日時 令和8年1月21日（水）14：00～15：30
- 2、 場所 広川町保健福祉センター はなやぎの里 3階
- 3、 参加者 医療機関連携室担当者・退院時サマリー担当者など
施設の入退所担当者など

内容 ・入退院時に施設と病院がお互いにほしい情報の確認
・緊急受診時の施設職員の付き添いについて
(受診時、入院時に必要な書類へのサインは誰にしてもらうのかなど)
・救急隊員との連携
・施設と病院の協定を結ぶにあたり、困難さ、障害となっているものなど

【連絡先】八女筑後医師会 在宅医療介護連携室

〒834-0063 八女市本村 656-1

電話 0943-30-3331 FAX 0943-30-3332

メール renkeiminami@mx7.tiki.ne.jp